

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。

大坪隊員3年間ありがとうございました



地域おこし協力隊の任期は最長3年。先月の宇佐美隊員に続き、本市協力隊第2号である大坪亜紀子隊員も、3月末をもって任期終了となります。

周遊型観光事業や市の情報発信など、様々な分野で3年間活動してきた大坪隊員。天平の丘公園や高齢者サロン、サイクリングイベント、市内のマルシェなど、様々な場面で大坪隊員の姿を見かけた方も多いのではないのでしょうか。

改めて、3年間の活動や下野市の思い出についてお話しいただきました。

※下野市で3年間を過ごして※

「何で下野市？ 何も無いのに（笑）」

協力隊1年目、市内の方々に一番多く言われた言葉です。

どの地域で協力隊活動をするかは、自分で決め、選んだ地域で面接を受けて決まるのですが、私は、下野市に来ることに迷いはありませんでした。視察のために2回訪れた下野市に、“空も心も広く、大らかな人たちが多くいる良い街”という印象を受けたからです。その第一印象は、3年過ごした今でも変わりません。さらにはこの3年間で、常に新しい出会いがあり、多くのコトが始まり、場所が作られました。

来た当初から、協力隊としての任期が終わる今まで、中にも外にも一番言い続けた言葉があります。「下野市には何も無くなってる！」

※協力隊事業（思い入れのあるイベント）※

2020（令和2）年1月、KIRIN主催の地域創生プロジェクトの視察地に下野市が選ばれ、2泊3日におよぶ下野ツアーのコーディネートを担当しました。このツアーには全国から約40名が参加し、多くの方に下野市を知っていただくきっかけとなりましたし、参加した皆さんから「下野市の暮らしがとても良い」と感想をいただきました。

ツアー以降、下野市と、ツアーに参加した方々の住んでいる各地が繋がり、今でも関係が続いています。関係人口を創出したプロジェクトとなりました。

※市民の皆さまに※

3年間、地域の方との多くの出会いがあり、沢山のことを教わり経験させていただけたことに、本当に感謝しております。

この繋がりとこれまでの活動を活かし、退任後は自治医大駅近くで「美容屋ユーイ」という美容室を開業することにしました。ここ下野市で、今後ともよろしく願いいたします！



天平の丘公園で実施した子どもヘアアレンジ



KIRIN地域創生トレーニングプロジェクト下野ツアー



しもつけサーカスのディグリングツアー

※ディグリングとは、物事を発掘するという意味のディグ（Dig）とサイクリング（Cycling）をかけた造語です。

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886